「福祉サービス第三者評価」等を踏まえたサービス改善計画・実施状況

施設名	<i>D</i>		施設番号	K-228	
			_		
項目	評価結果に基づく現状分析 (令和6年度)	改善計画 (令和6年度末時点)		予定を含む) 月30日時点)	左記実施状況に実施予定が あった場合の実施状況 (年4月30日時点)
利用者への情報提供方法について	問 11・問12・問 14 の結果から、支援計画についての説明や外部の苦情窓口などに関する情報の理解が、利用者において十分でない結果が見える。問13の結果からは、利用者に困ったよどがあった場合、職員に相談すれば対応が期待できるという信頼が見えるものの、利用者と施設側との情報共再体制の整備を促進する必要性が見てとれる。	平素から家族との面会時には、同席する利用者と家族jから、施設生活での要望や計画の説明はしてきたが、それ以外の時にも、日常の中で利力を開き、計画の芸ュニケーションの中で利用者の要望を聞き、計画の説明をする機会を設け、併せて、外部の苦情窓口ほか必要な情報をを提供する機会を増やしていく。以上の方針を日常業務の留意点として介護現場職員にも伝える。	具体的には です。	手 月ごろ) :以下のとおり	 実施済み (年月) 具体的には以下のとおりです。
について					1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおりです。
について					1 実施済み (年 月) 具体的には以下のとおり です。

※この様式は、「東京都民間社会福祉施設サービス推進費補助金交付要綱」等の規定に基づき、利用者の皆様にお知らせするためのものです。

※第三者評価(又は利用者に対する調査)の結果は、施設において公表しているほか、「とうきょう福祉ナビゲーション」によりインターネットでも閲覧できます。

^{※「}項目」は、第三者評価における「さらなる改善が望まれる点」などを参照に、施設が独自に決めています。